

## 2025日本国際博覧会の大阪・関西誘致に対する決議

人類が抱える地球的規模の課題に対し、世界から様々な知恵を一同に集め、その解決策を提言する場としての役割が国際博覧会にはあります。

2025年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする国際博覧会を大阪・関西が一体となって開催することは、新たな産業や観光のイノベーションが期待できるなど、関西経済再生と大きな経済効果をもたらすとともに、大阪・関西が有する世界的な課題に未来技術を結集し、解決を図る力を示すことで、全世界に向けて圏域の持つ存在感をアピールする絶好の機会となり、日本の持続的成長に寄与するなど極めて大きな意義がある。

また、このような大阪を中心とした国際博覧会の開催は、圏域全体のみならず、兵庫県内における産業振興や観光文化交流等を促進するとともに、県内各地域の活性化や住民生活の向上にも寄与することが期待できる。

そこで、本町議会としては、大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、国内機運の醸成など、国際博覧会の誘致実現に向けて、必要な取り組みを国、関係自治体、経済界とともに積極的に取り組むこととする。

以上、決議する。

平成30年6月13日

兵庫県播磨町議会